

Medi-Way 医療通訳者紹介 Vol.17 ベトナム語担当 飯田さん

◆なぜ医療通訳者になった？

14年前に地域の医療通訳ボランティアに応募したのがきっかけです。その数年前、ベトナム留学中に妊婦だったことがあるのですが、ベトナム語自体は理解していても、産婦人科では検査結果が良く分からず不安になりました。その時は後で日本人看護師のいるクリニックに行き、問題ないことが分かって安心したのですが、同じように異国で妊婦や患者として不安な気持ちでいる方をホッとさせる存在になりたいという思いから医療通訳をしています。



◆今まで医療通訳に携わってきて一番嬉しかったことは？

今、医療通訳者が職業として成り立つ社会に向かっていくことが嬉しいです。ベトナム語に関しては、2019年に民間の医療通訳技能検定試験の対象言語に加わり、医療通訳学習者が増加しています。私も研修の講師をさせて頂く機会が増えました。需給両方の数が増え、医療通訳の重要性が認知されるようになれば、医療通訳者も社会的に保障されていくと信じています。

◆より良い通訳をするために心掛けていることは？

遠隔通訳は、断片的な情報から、画面や電話の向こうにある現場で何が起こっているのかをイメージして的確な通訳をする必要があります。通訳する際は、同行での医療通訳や自分が患者として病院に行った時の経験をもとに、診察室や設備、医療従事者の方の動きなどの現場を思い浮かべて通訳するようにしています。また、特に遠隔通訳では、よりゆっくり、語尾をはっきり話すように心がけています。

ちょっと一言 それって何て言うの？

「処方箋の有効期限は4日間です。」

英語「The prescription is valid for a period of 4 days.」

中国語「处方的有效期为4天。」
(チュファンダヨウシヤオウ ヲウイフティン)

ベトナム語「Đơn thuốc có thời hạn trong vòng 4 ngày.」
(ドンツウカク コトハツトウウオオボソガイー)

スペイン語「La receta es válida por 4 días.」
(ラレセタ エス バリダ ポル クアトロ ディアス)

ポルトガル語「A validade da receita é de 4 dias.」
(アヴァリダヂ ダ ヘセタ エヂ クアトロ ジェアス)



今月のトピックス

「2022年、どんな年？」

この2年は、コロナの激震に見舞われて先の見通せない日々でしたが、師走を迎えて通訳者たちに「2022年の展望」について話してもらいました。

“2021年、コロナ禍を踏まえて”

「忙しかった！でも通訳を通じて微力ながら関わらせていただけたことがうれしい！」特にポルトガル語・スペイン語の通訳者に多かった意見です。

“ポストコロナ？”

かつてのような海外との往来が復活するまでには、まだ少し時間がかかるのでは、という意見が多く出ました。中国語の通訳者からは「インバウンドがまた増えてきたら忙しくなるかな」と待望(?)の声も。

“遠隔がスタンダードに？”

コロナ禍で「リモート」「オンライン」という手段が一気に身近になったように思います。多くの方に抵抗なく使っていただけるよう、自分たちももっとスムーズに対応していきたいとの声がありました。

“これからの医療通訳”

コロナの動向とは関係なく、今後の医療通訳について抱負を述べてくれました。

「英語への依頼は、ほとんどがネイティブでない方が対象。いろいろな外国人の英語に慣れたい。」

「日本人と同じように在住の外国人も高齢化している。介護の場面の通訳も勉強したい。」

「ストレス社会で精神科や心療内科の通訳も増えそう。しっかり準備したい。」などなど、意気込みを感じます。

来年はどんな年になるのでしょうか？皆さん、どうぞよいお年を！



ひとつこぼれ話を

同じ言語でも、それぞれ国や地域の特徴があるので、聞き取りに苦労する場面も…。先日の英語通訳では、アジア圏の医師が「ソースロ。ソースロ！」と何度も繰り返され、通訳者は「新しい病気！？」と焦りましたが、想像力を膨らませ、文章の流れから「ソアスロート (のどの痛み)」ということが判明。キーワードが分かると安心！もちろん、その後の通訳はスムーズに進みました😊

